MH-6070 for BP3 取扱説明書

SDS エス ディ・エス株式会社
本社 石川県白山市横江町1003番地
TEL:076－274－1003 FAX:076－274－0399

⚠ 注意　ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■ 安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意　この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 ⚠ 注意

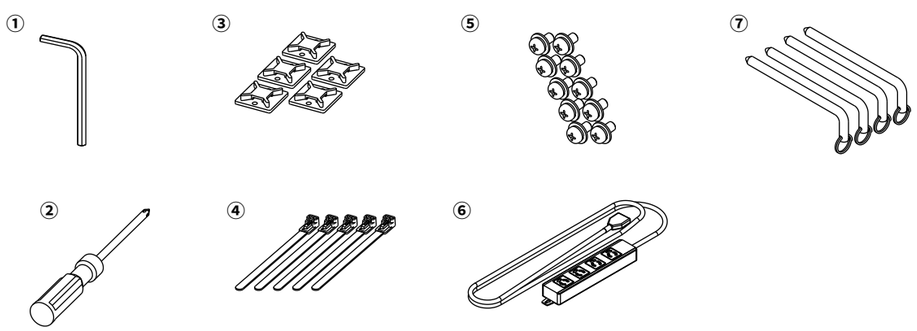
■ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けないで下さい。機器の破損の原因となります。
■ディスプレイの取付は必ず複数の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
■設置場所が決定したら、キャスター後輪のストッパーをかけ、拡張金具を倒しストッパーピンで固定してください。本機が自走し不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。
■搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。

●使用方法 ⚠ 注意

■本機にディスプレイを搭載した状態で移動する際は、見通しが悪くなりますので周囲を確認し二人以上でゆっくり移動してください。
■ディスプレイを取付けた後は、段差のある場所での移動は行わないでください。転倒や故障の原因となることがあります。もし移動時に段差がある場合は、ディスプレイを本機よりおろして移動してください。
■本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
■設置後はボルト、ノブ等の緩みがないか定期点検を実施してください。
■高さ調整を行う際は1分間運転後、19分間休止の割合で運転を行ってください。
■連続運転を行うと内部温度ヒューズが遮断され使用できなくなります。動作しなくなった場合は本体を開けずに販売店までご連絡ください。

セット内容

番号	部品名	数量	番号	部品名	数量	番号	部品名	数量
①	六角レンチ	1ヶ	④	結束バンド	5ヶ	⑦	ストッパーピン	4ヶ
②	ドライバー	1ヶ	⑤	ディスプレイ取付ネジ	10ヶ			
③	マウントベース	5ヶ	⑥	OAタップ	1ヶ			

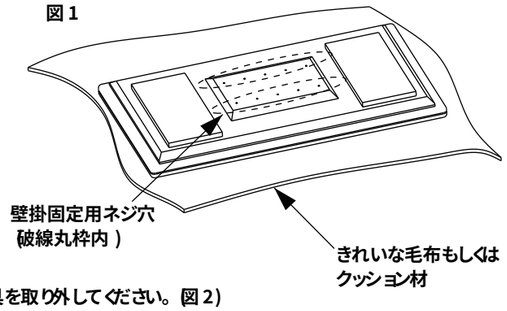


1．ディスプレイ搭載手順

⚠ 注意
■ディスプレイの取付は必ず複数の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■ディスプレ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

■ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図1)
■ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。

図1



■本製品からディスプレイ取付金具を固定している固定ネジを外しディスプレイ取付金具を取り外してください。(図2)
■ディスプレイ取付金具を壁掛固定用ネジ穴に合せ、付属のディスプレイ取付ネジをしっかりと締め込み取り付けてください。(図3)

図2

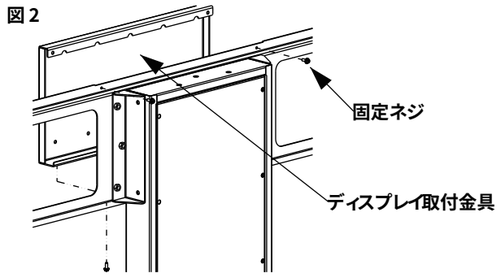
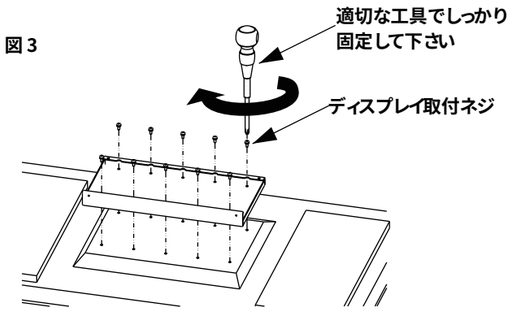


図3



⚠ 注意
■ディスプレイの取付は必ず複数の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■取付金具固定ネジで固定する際は機器の下にもぐりこまないでください。

■ディスプレイ取付金具を付け終えたら、ディスプレイを複数の作業者で支え、本機のマウントプレートにディスプレイ取付金具を引掛けるように設置してください。(図4)
※必ず確実に引っ掛かっているかを確認してください。
■設置後、ディスプレイ取付金具とマウントプレートを取り外した逆の手順で固定ネジにてしっかりと固定してください。(図5)

図4

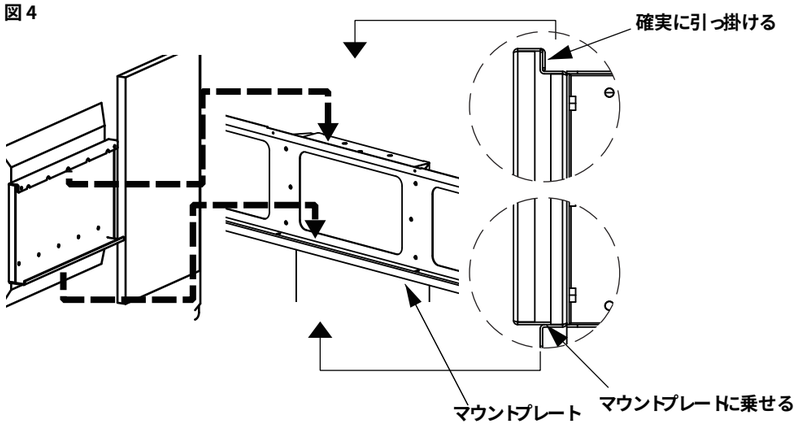
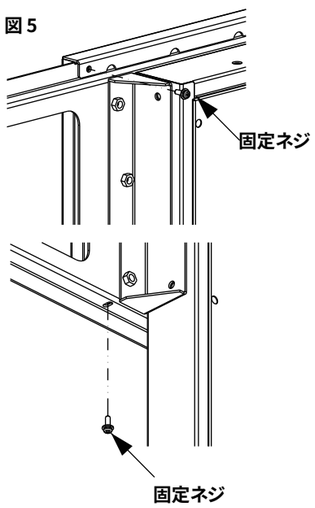


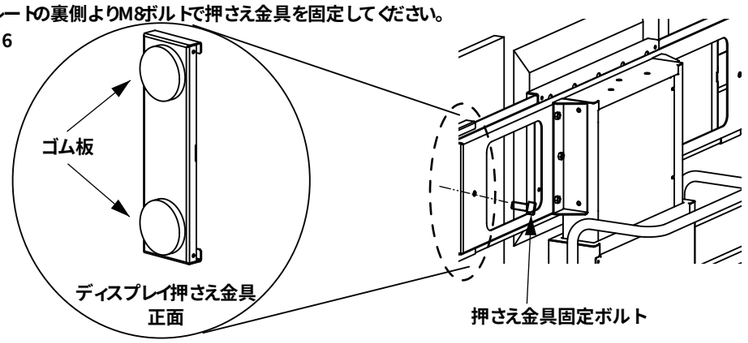
図5



SDS エス ディ・エス株式会社 本社 石川県白山市横江町1003番地
TEL:076-274-1003 FAX:076-274-0399

■ディスプレイ取付金具とマウントプレートを固定後、ディスプレイ押さえ金具2つをマウントプレートの両端にひっかけて、
ディスプレイの背面部分にゴム板が当たるように位置を調整してください。(図6)
※必ず確実に引っ掛かっているかを確認してください。
■位置を調整後、マウントプレートの裏側よりM8ボルトで押さえ金具を固定してください。

図6



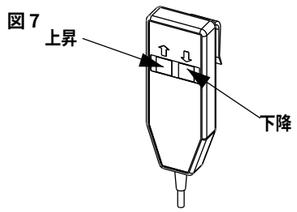
2. 機能

1 ディスプレイ高さ調整 ⚠ 注意

⚠ 注意
■高さ調整を行う際は1分間運転後、19分間休止の割合で運転を行ってください。
■アクチュエーター及びコントローラー、リモコンへの改造は故障の原因となりますので改造は行わないでください。
■搭載可能なディスプレイの最大重量は80kgです。

■スタンドに付属のリモコンを操作し高さの調整を行ってください。使用しないときは
ハンドルへ引っ掛けてください。(図7)

図7

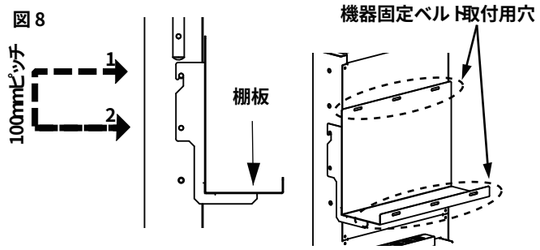


2 棚板高さ調整 ⚠ 注意

⚠ 注意
■棚板の高さを変更する場合は、棚板に搭載されている機器を下ろして行ってください。落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■棚板を取り外す際は必ず棚板が落下しないように保持してください。落下し破損、怪我をする恐れがあります。
■搭載可能な機器の最大重量は10kgです。

■棚板を保持した状態で固定している六角穴付ボルトM8×20を左右4ヶ所外し、
棚板を取り外してください。
※平ワッシャ・スプリングワッシャは外れますので無くさない様保管してください。
■棚板の取付け高さは2段階(100mmピッチ)で調整することが出来ます。(図8)
■取付ける高さが決定したら棚板をメインフレームに合せ六角穴付ボルト、
スプリングワッシャ、平ワッシャの順で通し、しっかりと固定して下さい。
■棚板には搭載機器を固定するためのベルトを装着する通し穴があります。
機器固定ベルト(別売)で搭載機器を固定する事で、より安全に搭載機器を
運用する事が出来ます。

図8



3 配線ケーブル

■メインフレーム上部は昇降する際に伸縮しますので、ケーブルの固定作業はフレームを最上段まで上げた位置で行ってください。(図9)
※下降時に上部フレームが下部のフレームに格納され隠れる部分にはケーブルを固定するマウントベースを貼らないでください。

図9

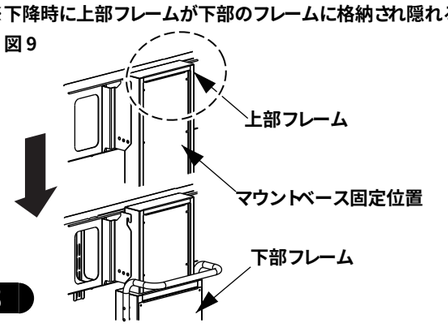
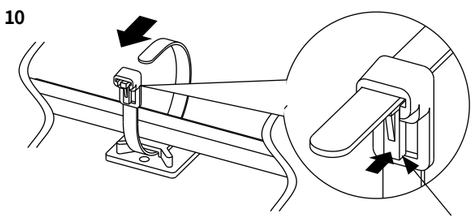


図10

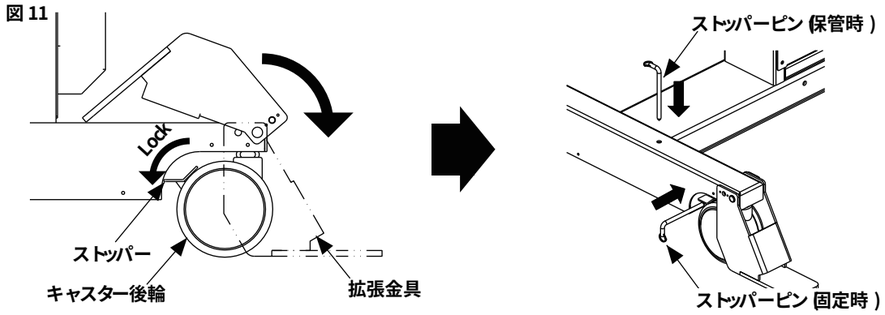


4 キャスターの固定方法 ⚠ 注意

⚠ 注意
■設置場所が決定したら、キャスター後輪のストッパーをかけ、拡張金具を倒しストッパーピンで固定してください。
本機が自走し不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。
■移動時はキャスターのストッパーを解除してください。キャスターが破損する恐れがあります。

■ベースの拡張金具を倒し、必ずストッパーピンを外側より挿して固定してください。(図11)
※拡張金具を倒す際はキャスターを回転させベース内側に収納した状態で倒し、手でキャスターのロックを掛けてください。
■移動時は拡張金具を起し、ストッパーピンはベース上面の穴に挿して保管してください。

図11



3. 仕様

型　式	MH-6070forBP3
寸　法	(W)1200×(H)1670×(D)990
質　量	75kg
使用環境温度	+5℃～+40℃
使用環境湿度	30%～80%
定格電圧(50/60Hz)	AC100V
消費電力(50/60Hz)	197VA
運転サイクル	1分間運転、19分間休止

4. 仕様図